

# しりサポ丸

第39号 令和5年10月



さやえんどう 作

企業名や事業所名は敬称略で掲載させていただいております。  
掲載されている写真はご本人様及びご家族の同意を得ています。



## 《思い出いっぱいの夏休みイベント》

今年の夏は暑かったですね～💧水分補給をしながら涼しい場所を求めてたくさんお出かけしました。海や水遊びのほか、町外の図書館や道の駅、ニッカや宇宙記念館、ソフトクリームも食べに行きました。その中から、今回は「電車で銀山」「わんぱく広場」「とまりん館」のイベントについてお伝えします🍷

### 第1弾

### 電車に乗って銀山へ行こう！（7/31）

月曜日利用チームで「電車に乗ろう！」というイベントを開催！春休みは小樽へ行ったので、今回は反対側の銀山へ。余市駅から銀山駅まで電車に乗り、そこから車で赤井川道の駅へ行き、水の広場でカエル探し！小雨がやんだので外でお弁当＆ソフトクリームを食べました(^◇^)



いってきまーす(^)



なにかいるかな！？



ポケモンマンホール見つけたよ！



カエルかわいい♡

### 第2弾

### わんぱく広場で遊ぼう！（8/4）



いつもと違う公園へ出掛けよう！ということで、行き先は倶知安町のわんぱく広場！遊具で遊んだり虫捕りや池の周りの散策など、みんな笑顔で楽しんでいました。お昼は、ゆきんこ館でお弁当。休憩後は少しだけ山登りをして、元気いっぱいな金曜日チームでした♪

坂の上の大きい遊具は秘密基地みたい♪



スパイダーマン参上!!



バッタ、いたあー!!



池の周りを散策



嬉しいお弁当♥

「ヤッホー！」

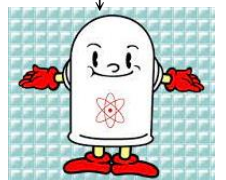
### 第3弾

## とまりん館へ行こう！(8/10)

たねの利用者さんが行って楽しかったと評判の「とまりん館」へ行ってきました。科学の不思議や発電の仕組みを体験できました。その他にも、南国のようなアトリウムに展望ラウンジもあり楽しく遊び学ぶことができました。

“とまりん” ありがとう♡

とまりん



☆体験型ゲーム☆  
映像の中に入っちゃった

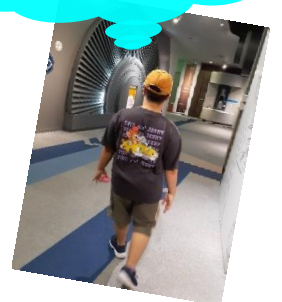


スリムになりすぎたかしら・・・



発電について  
“勉強中”

あっちは  
なにかなあ??



展望ラウンジ、羊蹄山が見えたよ👁️👁️

アトリウムでお弁当

今回の長期休みも、メンバーが楽しめるイベントを企画しました。スタッフも子どもたちもイベントは大好き！何日も前から楽しみにしている子もいました。どのイベントも思った以上に盛り上がったのではないかと自己満足ならぬスタッフ全員満足しております！  
(こんどう)



# 羊蹄山ろく相談支援センター

🍀 相談支援センターの取り組みをいくつか紹介します。

## 学校訪問の報告



当センターでは日頃より活動内容や課題の共有、潜在的なニーズの把握を行っています。このような取り組みを実施することで必要な時に迅速に支援につなぐことができ、結果として切れ目のない支援につながっていくと考えています。そしてこの一環として、平成24年から高校訪問を、平成28年から小中学校訪問を行っています。過去には、教育と福祉が連携を図ることでスムーズに支援につながったケースが多くありました。

今年も6月に羊蹄山ろく地域の小学校・中学校を訪問し、校長先生、教頭先生、特別支援コーディネーターの先生方と情報交換を行いました。特別支援教育の取り組みの様子や在籍されているお子さんの様子などを聞きすることができました。

また、8月～9月には羊蹄山ろく地域の高校を訪問し、生徒さんの課題や進路について情報共有することができました。

対応いただきました先生方、お忙しいなか貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。今後もお子さんの将来を見据えて成長と一緒に見守っていただけるように顔の見える関係づくりを行っていきたいと考えています。

## 羊蹄山ろく地域自立支援協議会の報告

毎月第2金曜日に内容を決めて相談支援事業担当者会議を行っています。

### 今回はその一部を紹介します！

7月は、倶知安町役場会議室&オンラインのハイブリット開催で、地域でご家族と生活されている身体障がいをお持ちの2名の方の生活についてご紹介しました。

1人目は『わたしの日常～地域で私らしく暮らすために～』と題しまして20代女性とお母様に直接会場に来ていただきディスカッション形式で日々の生活についてお話していただきました。お母様からは「札幌ドームのトイレがとてもよかった！こういうトイレが町にあるといいな」というご意見があり、ご本人からは「(基準該当サービスで高齢者施設のデイサービスで入浴している)100歳のおばあちゃんと仲良しだけど、同じ年代の人が一緒にいたらいいな」というご意見がありました。また「夢はジャニーズと結婚することです!!」と夢もお聞きすることができました。

2人目は『地域での生活の紹介』と題して30代男性の方の1週間の生活を事前にインタビューさせていただき動画や写真で発表させていただきました。外出の際の移乗や移動の様子、利用しているフォーマル・インフォーマルのサービスの紹介などをしました。また、コロナ禍後、久しぶりに移動支援を利用して外出しました。限られた時間の中での外出でしたが、久しぶりにお店に行き、仲間と再会しカードゲームで対戦することができた時の楽しそうな様子も写真で紹介することができました。最後に「オレンジレンジのコンサートに行きたい!」「コミケに行きたい!」「トミカ博に行きたい!」との希望も聞かれました。

### 自立支援協議会

とは、障がいのある方が地域で自立した生活を送ることができるよう、地域の障がい福祉の発展のために、中核的な役割を果たす協議の場として、各市町村が設置しているものです。

羊蹄山ろく地域では、平成23年4月に、倶知安町・ニセコ町・蘭越町・京極町・喜茂別町・真狩村・留寿都村が共同で「羊蹄山ろく地域自立支援協議会」を設置しました。

そして、7ヵ町村とともに羊蹄山ろく相談支援センターが事務局を担い、その運営に携わっています。



地域に住まわれている障がいをお持ちの方の生活を知ること、生活の困り感や制限がどのような場面であるのかを知ることができました。制限なく生活ができることが誰もが暮らしやすい町になるのだと思います。そんな地域社会を目指していけるように、今後も協議の場を持ち続けたいと思います。(わたなべ(ま))

# 羊蹄山ろく発達支援センターとまと

## “電池人間”ってどんな遊び？

とまとで行っている遊びネタを紹介します！今回は“電池人間”です。

“電池人間”とは、頭の上に乘せたお手玉を落とさないように動く遊びです。お手玉を“電池”に見立て、電池が落ちたら動けなくなって、誰かにヘルプを出して、電池を頭の上に乗せてもらったらまた動ける、というのが基本的な遊び方です。

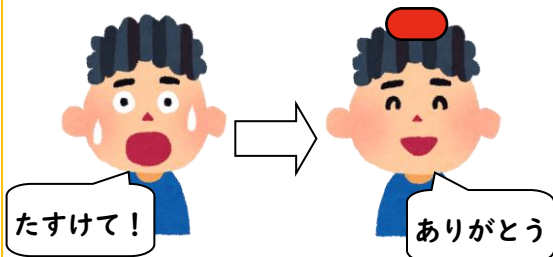
### ～楽しいポイント①～電池を頭の上に乗せて落とさないように動く！

とても難しく、そして面白いポイントです。頭に乘ったお手玉の重みや位置・動きを感じながら、頭の位置や傾きに気をつけて、お手玉が落ちないように慎重に歩いたり・姿勢を変えることが必要です。ボディイメージ（自分の体の手や足や頭などの各部位がどこにあってどんな動きをしているかを感じる力）や、姿勢や動きをゆっくり慎重にコントロールする筋力が必要です。

するする滑るお手玉は、慎重に動いているつもりでも、ちょっと足元を見ただけで落ちることがあります。何度も連続で落ちると…自然に笑いがこみあげてきます。さらにツボに入ってしまうと、笑った揺れでまた落として…の無限ループに入って、笑いが止まらなくなることもあります。



### ～楽しいポイント②～電池が落ちた時に、誰かに助けてもらえる！



電池が落ちた時は、ぴたっと止まらなければなりません。なので、自分でお手玉を拾うことはできません。そこで必要なのが「たすけて！」とヘルプを出すことです。しっかりと言葉で表出する練習になり、伝えることで友だちに“助けてもらってうれしかった”経験を積むことができます。でも、連続で

落としてしまうと、お助け係の人が、何度も何度も拾うことになって、「いい加減にして～」と小言を言いたくなることもあります。

### ～楽しいポイント③～いろいろなアレンジが楽しめる！

#### アレンジ① ミッション『友だちと協力してリストの物を集めよう！』

リストに書かれた日用品や文房具を、2～3人のグループで集めます。自分の知らない物を仲間が教えてくれたり、過不足なく集めるためには、声をかけあう必要があります。集める物を台の上に置いたり、床に置いたりすることで、『立つ・しゃがむ』動きが入り、難易度が上がります。

#### アレンジ② ミッション『友だちと協力して、好きな項目をクリアしてポイントを〇点集めよう』

“戸板を登っておいたら1点”“リングをくぐれたら1点”“バランスゲームを5個クリアしたら1点、7個クリアしたら2点”等の項目の中から、チャレンジした結果を振り返りながら、次は何にチャレンジするかを相談します。“縄跳びを跳べたら3点”というトラップもあります。

#### アレンジ③ ミッション『なぞなぞを〇問クリアしよう』『しりとりカードをクリアしよう』

答えのカードを取りに行きクリアする、語いや言葉の意味理解もねらっています。

1つの遊びでも、その子の発達段階や課題に合わせたねらいを持って設定をしています！（あらい）

## 《お問い合わせ先》

特定非営利活動法人  
しりべし地域サポートセンター  
〒044-0014  
虻田郡倶知安町南4条東5丁目1番地30  
TEL 0136-23-4722  
FAX 0136-21-2300  
Eメール arata99@amail.plala.or.jp

法人ホームページ

<http://www12.plala.or.jp/sirisapo/>

※広報紙「しりサポ丸」はホームページで見ることができます♪



「コミュニティ茶屋」随時更新しています！

## 《お知らせ》

【人事】

～入社～

\*余市地区 … 小中憲雄

～退職～

\*倶知安地区 … 世木昌子

## しりべし地域サポートセンター ＜事業内容＞

☆倶知安町☆

- 居宅サービスステーション あらた（ヘルパー）
- 羊蹄山ろく発達支援センター とまと  
（児童発達支援・放課後等デイサービス）
- 児童ちゃれんじサポート さやえんどう  
（放課後等デイサービス）
- 羊蹄山ろく相談支援センター  
（委託相談支援事業・特定相談支援事業・一般相談支援事業）
- ほぶねっと（子どもの居場所・学習支援事業）

☆余市町☆

- サポートセンターたね／コミュニティ茶屋  
（就労移行支援・就労継続B型・生活介護・就労定着支援）
- ・ぶかぶかひろば（放課後等デイサービス）
- ・まーぶる&ショコラ（共同生活援助）

## 《編集後記》

当法人の取り組みとして、毎年7月にチェックリストを実施しています。これは、しりサポで働く1人1人が自分の状態を意識する機会、周りの人たちのことを知る機会、法人内の体制作りについて考える機会となるよう、平成28年度から継続して行っているものです。

日々の仕事に追われ後回しになりがちな事柄をチェックリストという形で振り返ることで、少し立ち止まって考えることができます。そして、昨年の自分と比べて今の自分はどうか？と思い返すこともできます。ちなみに今年の私は、昨年よりも疲労感がUPしていました(\*\_\*; そのため、疲労回復のためにお酢を飲み始めました（←単純です笑）。

色々なことに追われる日々のなか、そんなことに気付かせてくれる機会を皆様もぜひ作ってみてください。（あらかわ か）

## ご賛同ありがとうございます！

余市町：三澤さん、斉藤さん  
倶知安町：高橋さん  
ニセコ町：早川さん

## ☆ しりサポ会員募集 ☆

しりべし地域サポートセンターでは、誰もがくらしやすい地域づくりを目指して、皆さまの想いをかたちにしていくなかで活動を1歩ずつ展開しています。また、特定非営利活動法人の活動は、その主旨に理解・賛同して下さる地域の方々によって支えられています。多くのおみなさまに会員になっていただくことでいろいろな事業を展開していくことができます。ぜひ、会員として参画をよろしくお願いいたします！

なお会員となられた方は、広報誌にてお名前を掲載させていただきます。また、コミュニティ茶屋内 necco で製造している焼菓子等のプチギフトをプレゼントいたします。

正会員 年会費ー□ 3,000円  
賛助会員 年会費ー□ 1,000円  
※会費は年度単位となります。

～お振込み先～

北海道信用金庫 京極支店 普 0549198

特定非営利活動法人しりべし地域サポートセンター会費  
代表 安藤敏浩